Livel Altib

ARTIFICIAL INTELLIGENCE



Pytoreh # Deep Learning



講座の内容

第1講. イントロダクション

第2講. PyTorchで実装する簡単なディープラーニング

第3講. PyTorchの様々な機能

第4講. 畳み込みニューラルネットワーク(CNN)



● 第5講. 再帰型ニューラルネットワーク(RNN)

第6講、AIアプリのデプロイ

今回の内容

- 1. 第5講の概要
- 2. RNNの概要
- 3. シンプルなRNNの実装
- 4. LSTMの概要
- 5. GRUの概要
- 6. RNNによる画像生成
- 7. 演習
- 8. 質疑応答

教材の紹介

• Pythonの基礎

・第5講の教材: simple_rnn.ipynb

image_generation.ipynb

・第5講の演習: exercise.ipynb

ハッシュタグ

#Live人工知能

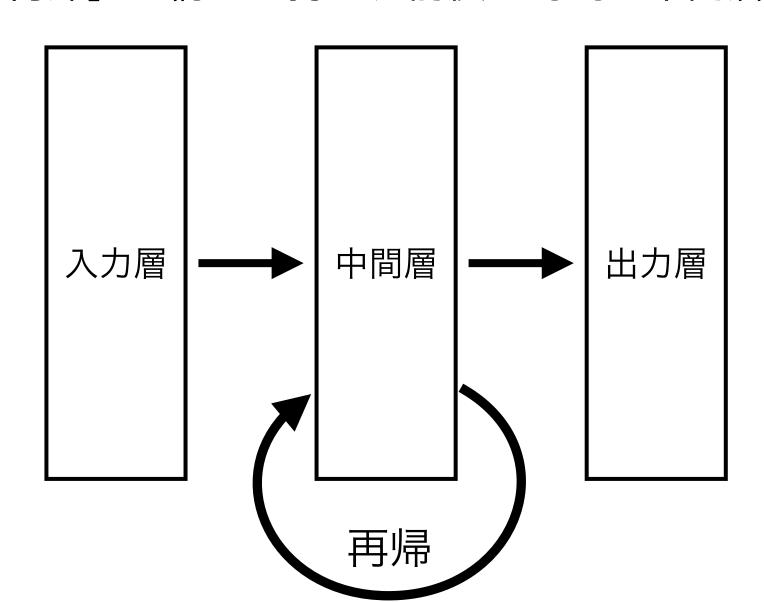
演習の解答-第4講-

https://github.com/yukinaga/lecture_pytorch/blob/master/lecture4/exercise.ipynb

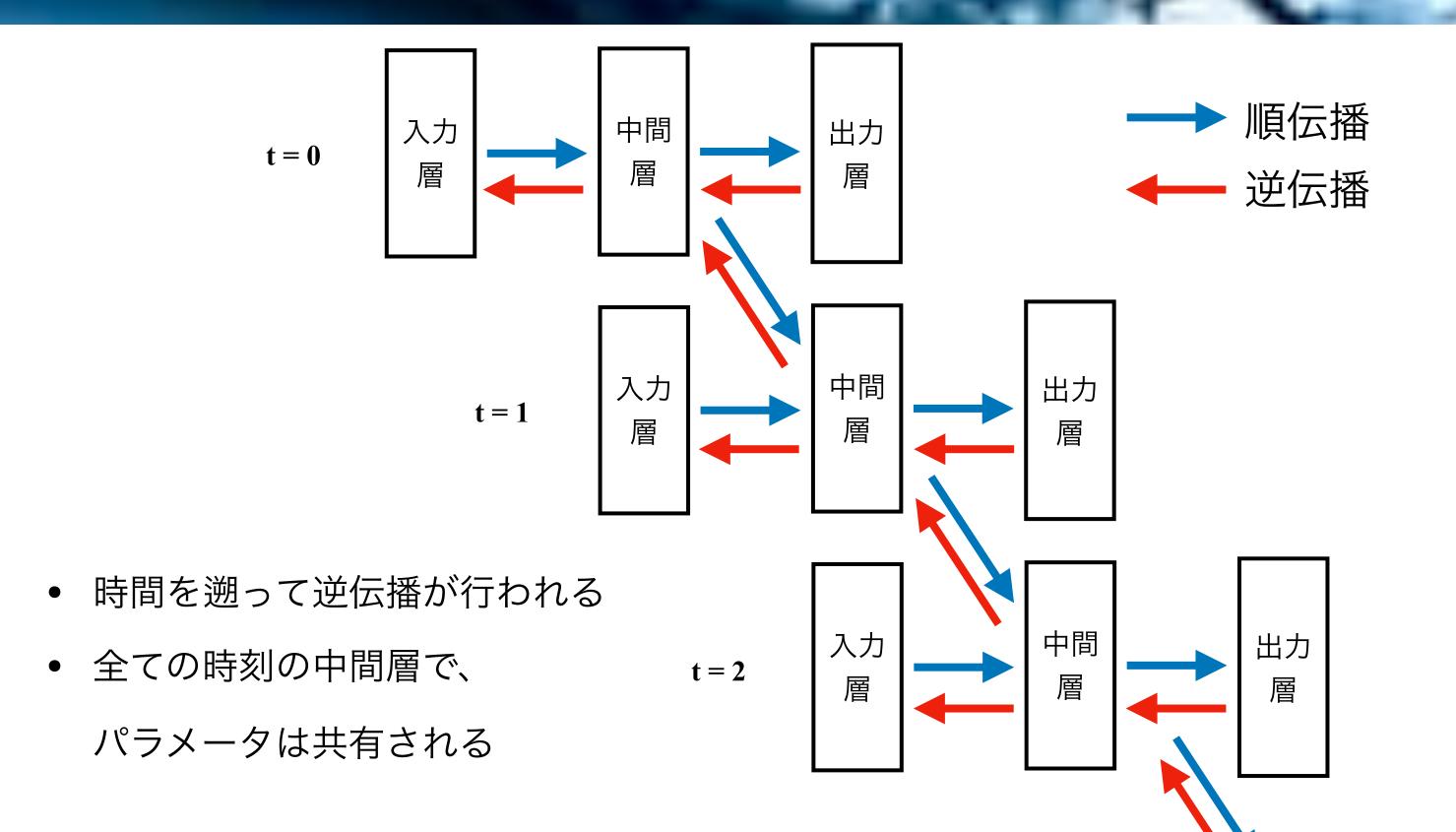


再帰型ニューラルネットワーク (RNN) とは?

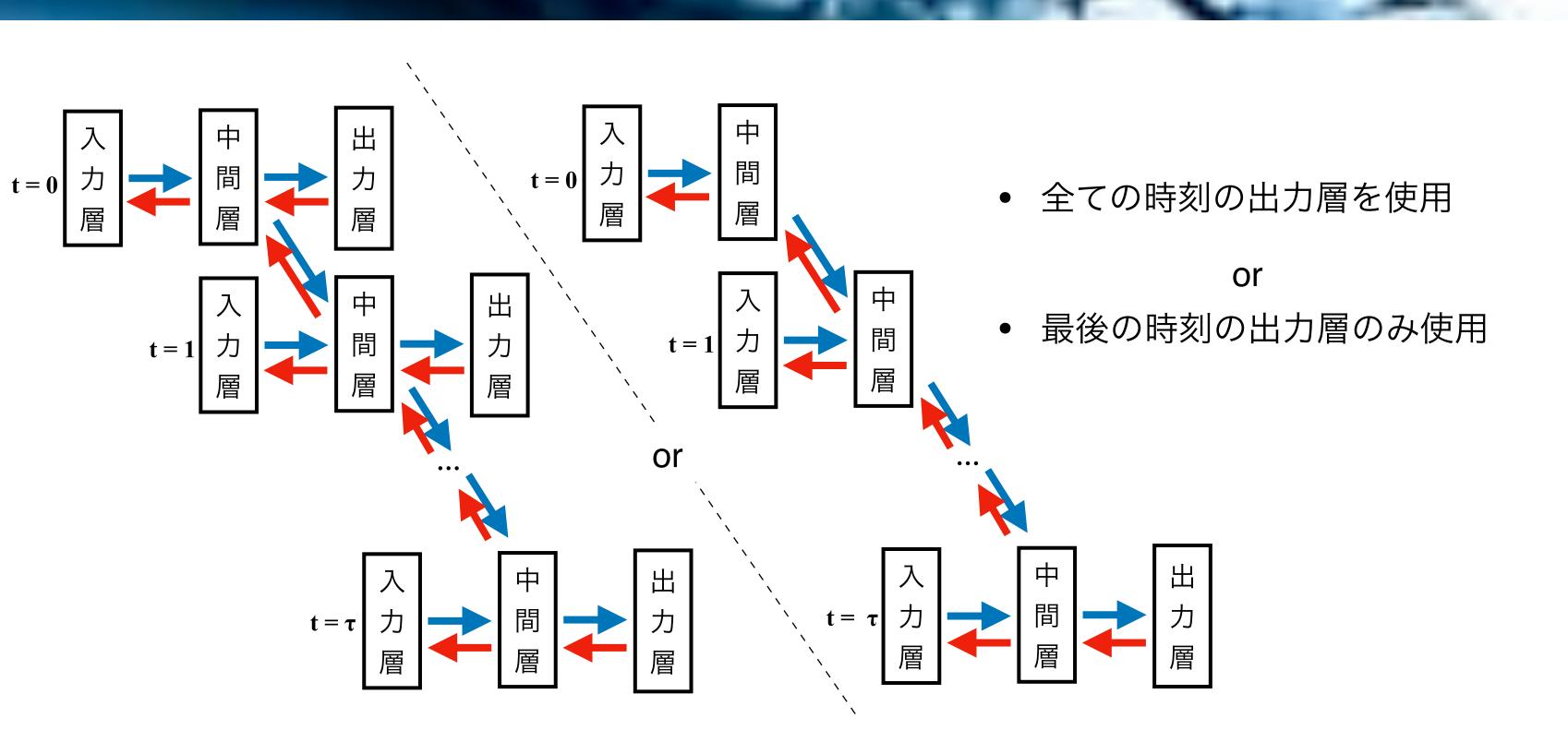
- 再帰型ニューラルネットワーク(Reccurent Neural Network)
 - → 入力と正解が「時系列データ」となる
 - → 中間層が「再帰」の構造を持ち、前後の時刻の中間層とつながる



RNNの順伝播と逆伝播



RNNの出力層



時系列データの例

- 文書
- 音声データ
- 動画
- 株価
- 産業用機器の状態
- etc...



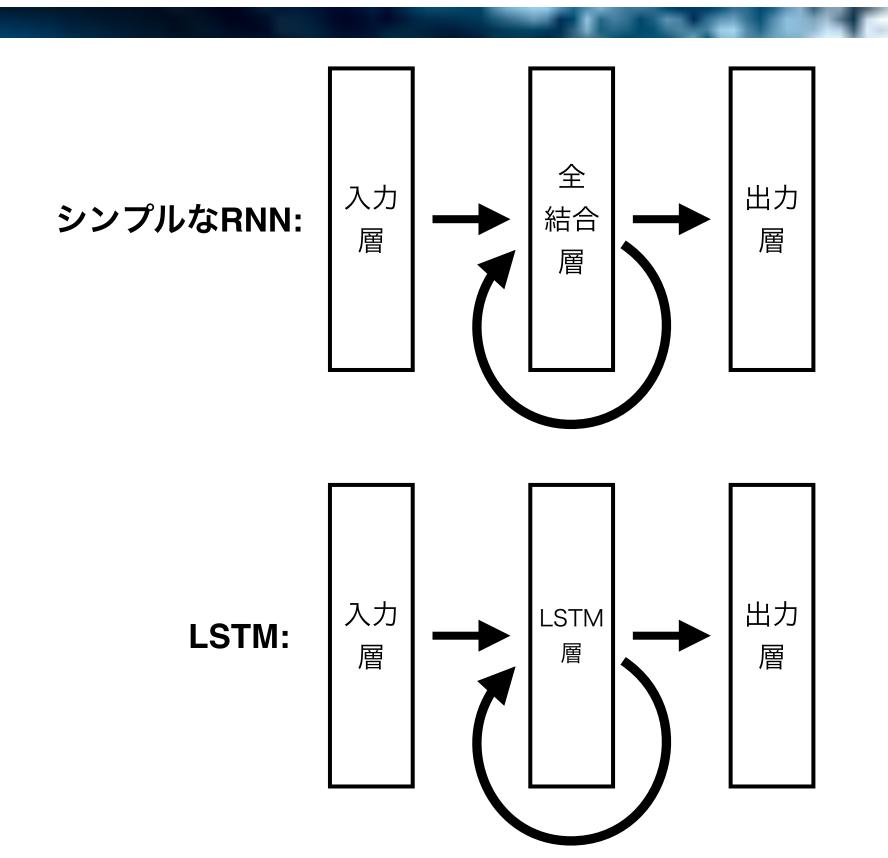


LSTMとは?

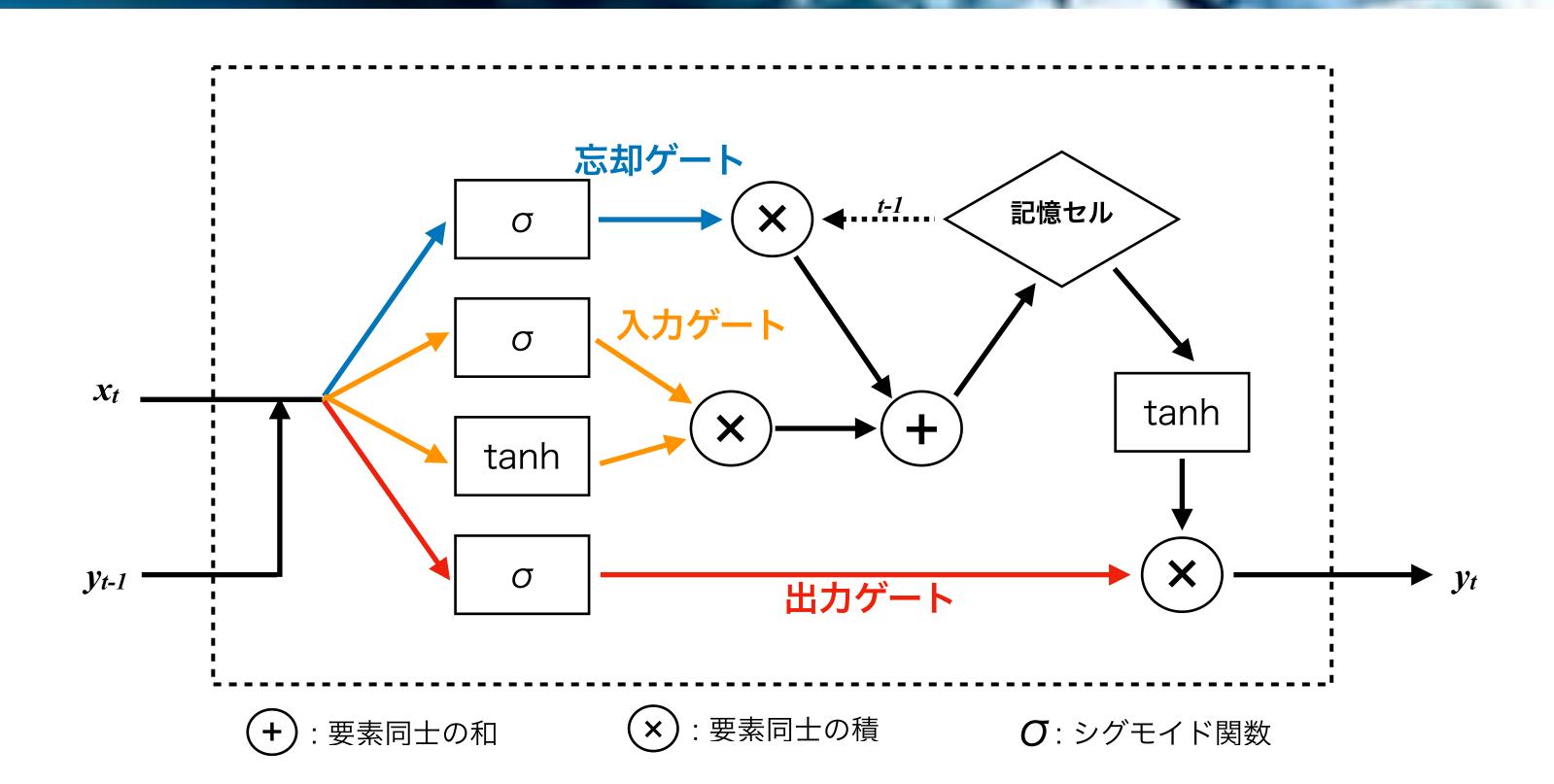
LSTM(Long Short-Term Memory)

- → RNNの一種
- → 「記憶セル」の導入による、長期の記憶保持
- →「ゲート」と呼ばれる情報の流れを調整する仕組み
- → ゲートにより、記憶セルの内容を「忘れるか忘れないか」
- 判断しながら、必要な情報だけを次の時刻に引き継ぐことができる
- → 例えるなら、記憶セルは「貯水池」、各ゲートは「水門」

LSTMとRNNの比較



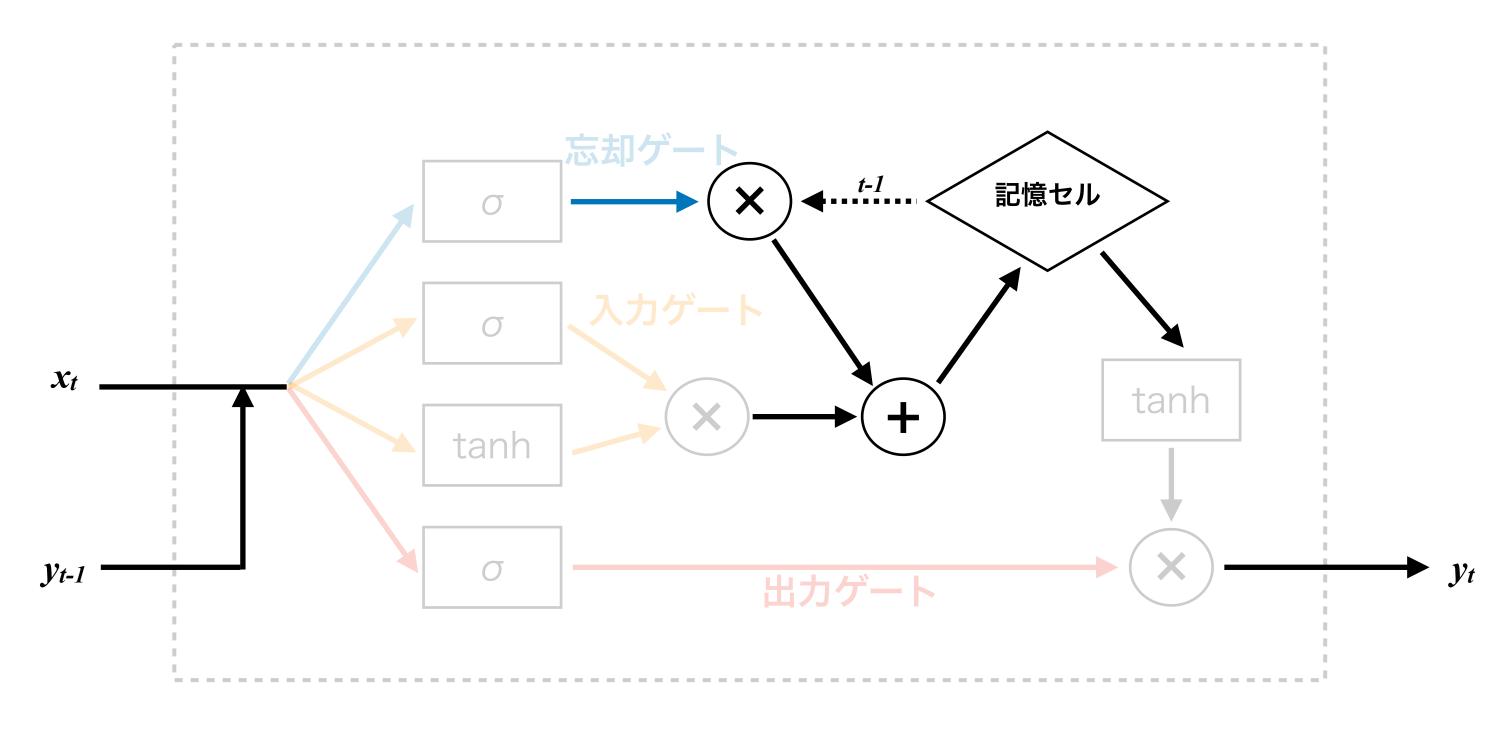
LSTM層の構造



LSTM層の内部要素

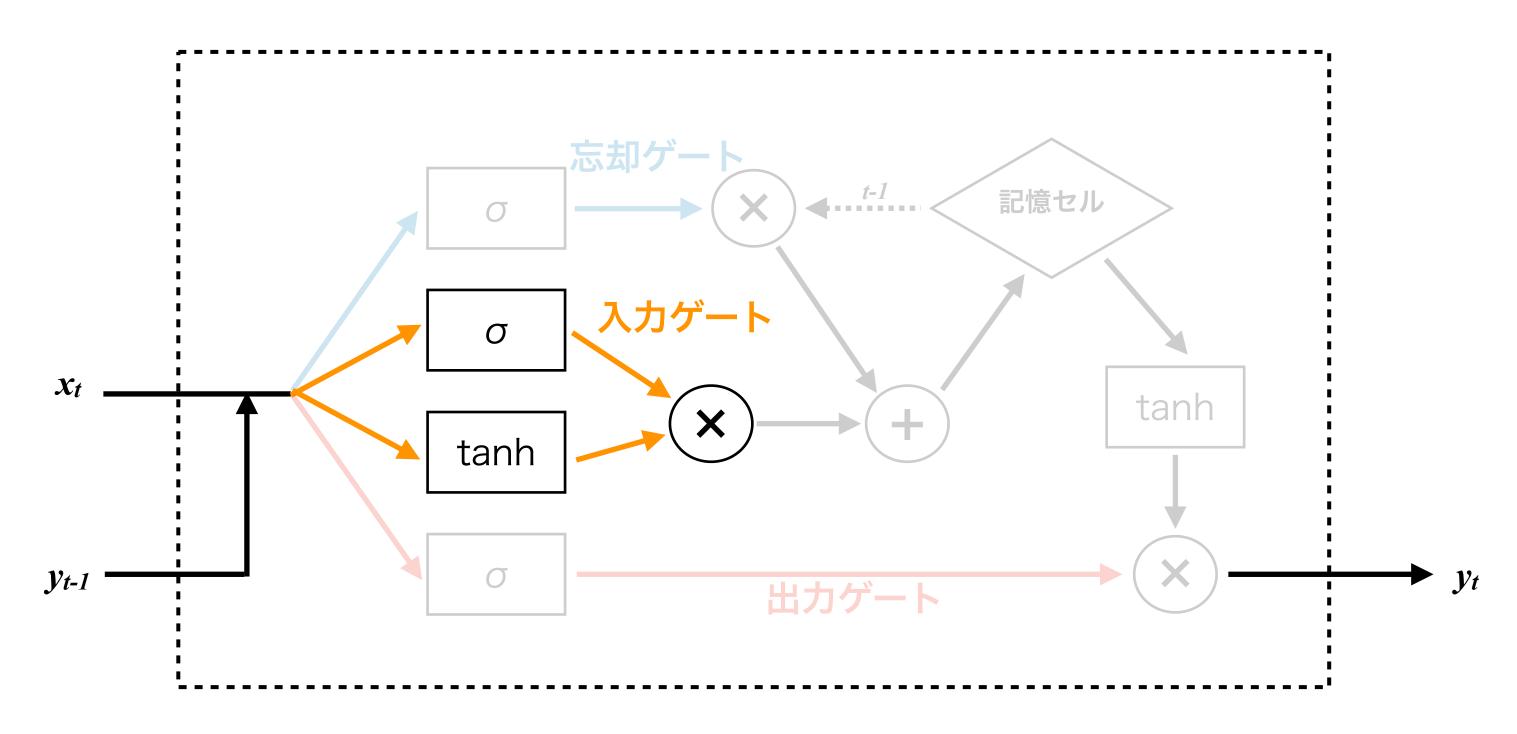
- 記憶セル (Memory cell)
- → 過去の記憶を保持する
- 入力ゲート (Input gate)
- → 新しい情報を記憶セルに追加する割合を調整する
- 出力ゲート (Output gate)
- → 記憶セルが出力に反映される割合を調整する
- 忘却ゲート (Forget gate)
- → 記憶セルの内容を残す割合を調整する

記憶セル (Memory cell)



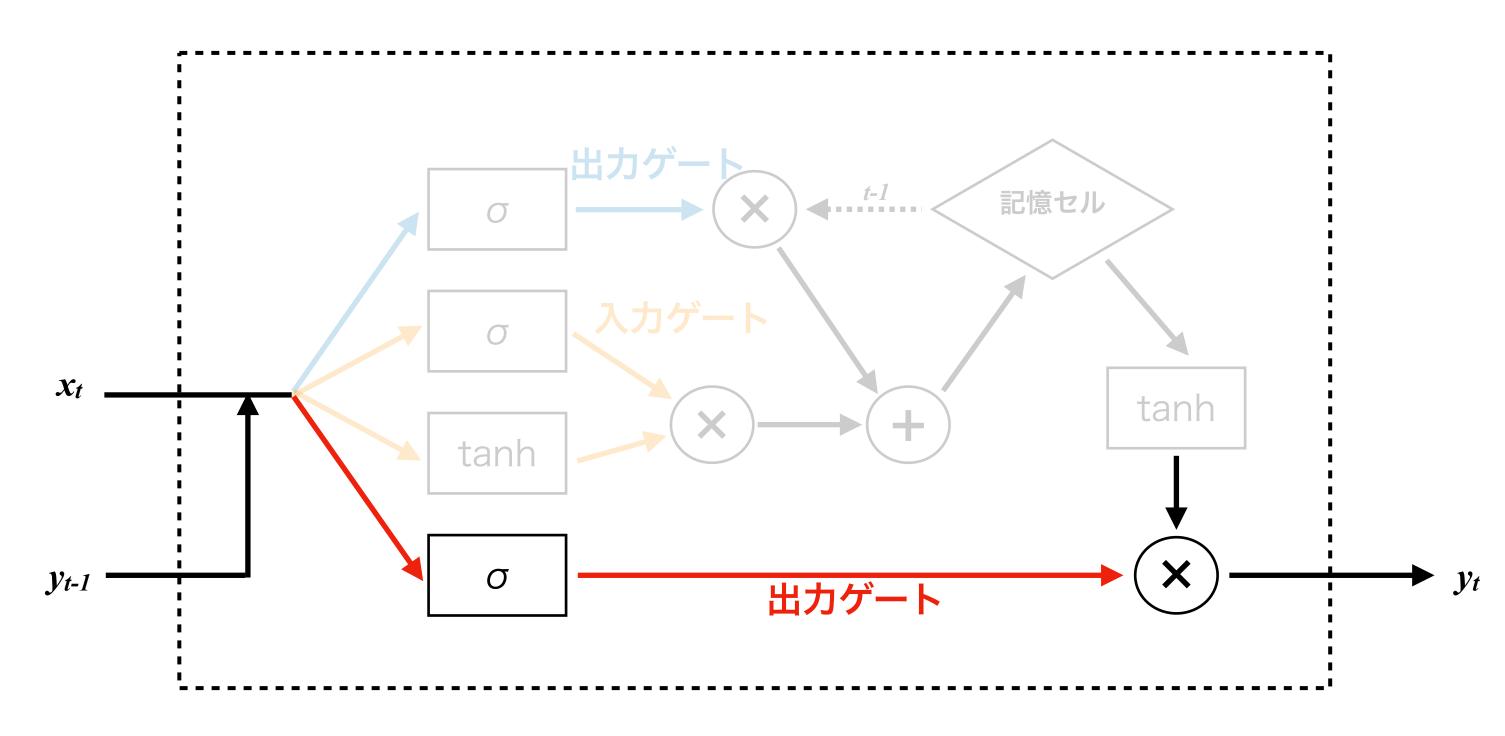
• 過去の記憶と新しい情報を足し合わせて、保持する

入力ゲート (Input gate)



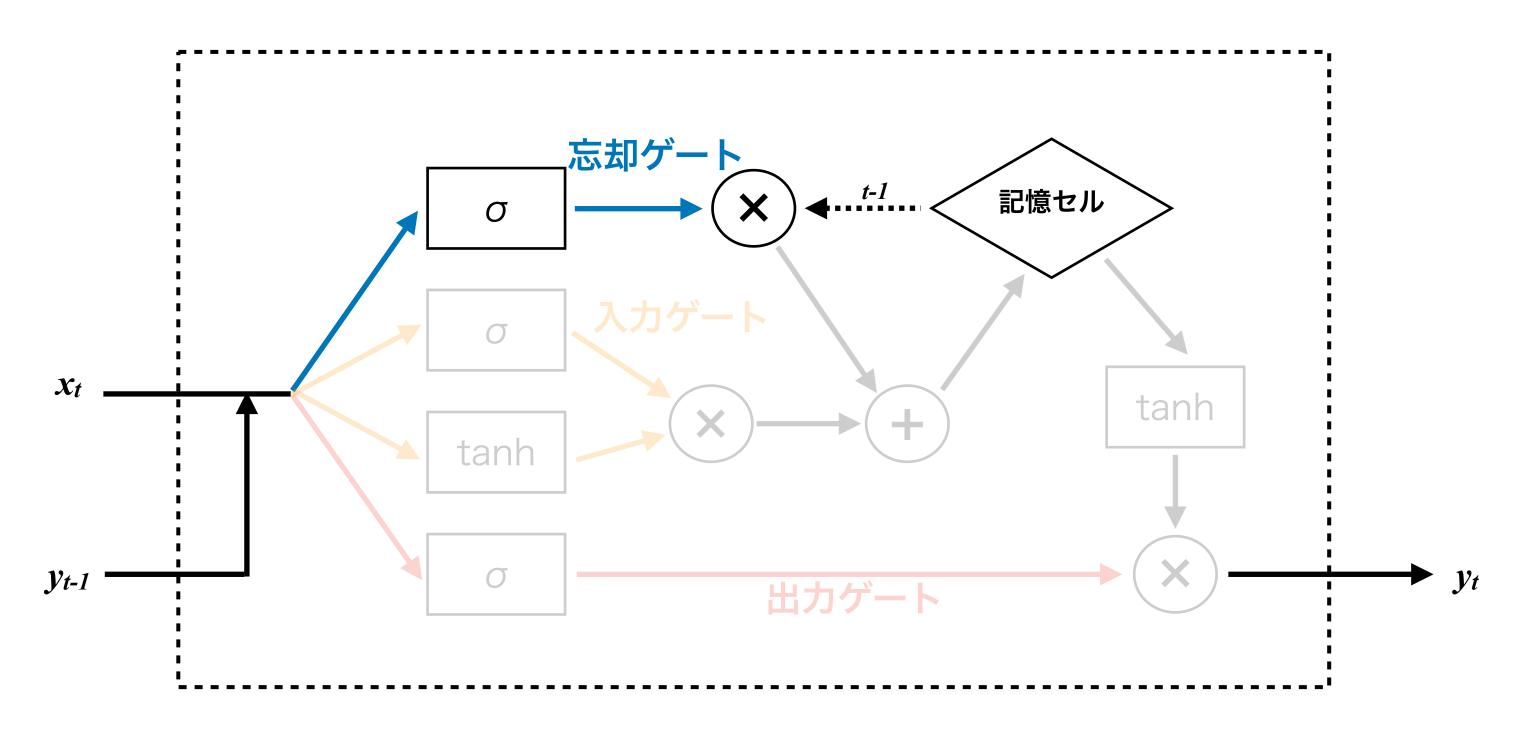
• 新しい情報が記憶セルに追加される割合を調整する

出力ゲート (Output gate)



・記憶セルの内容が、どの程度出力に反映されるかを調整する

忘却ゲート (Forget gate)



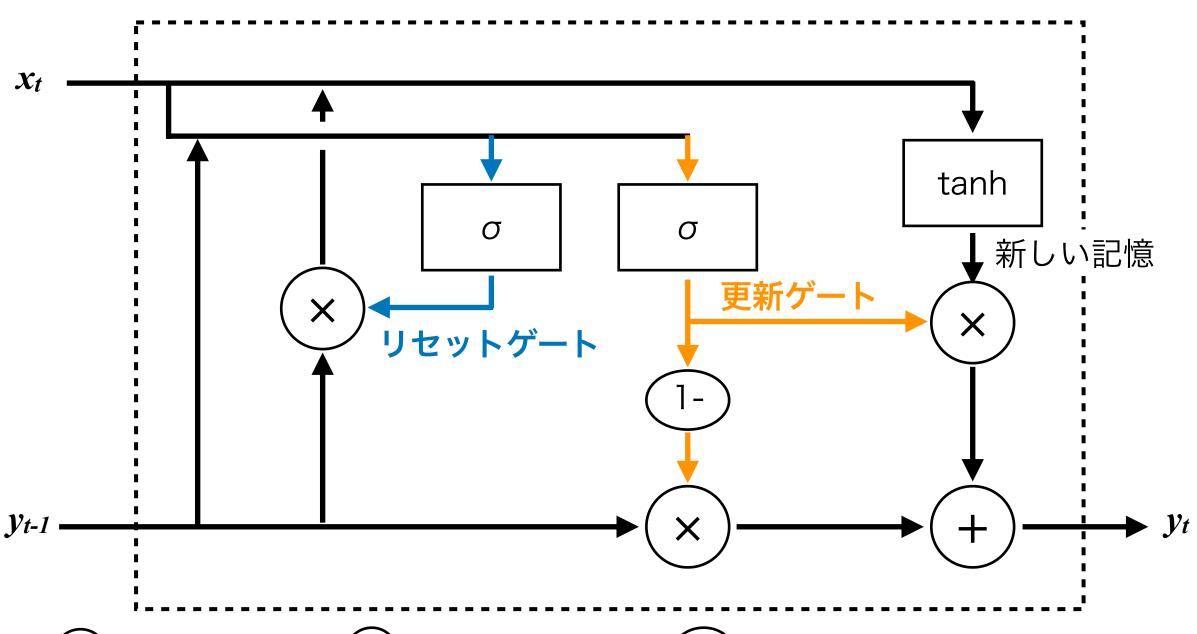
・記憶セルの内容を、どの程度残すかを調整する



GRU (Gated Recurrent Unit) とは

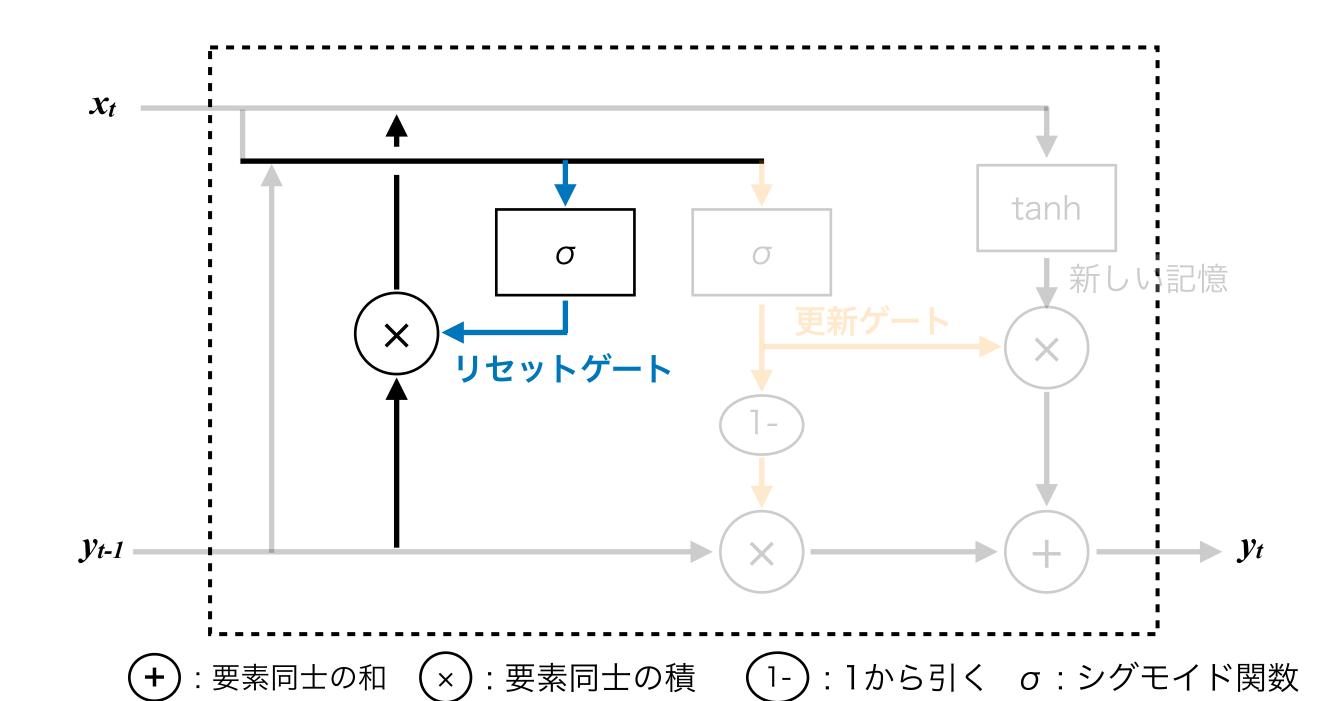
- GRU (Gated Recurrent Unit)
 - → LSTMを改良したもの
 - → LSTMと比べて、シンプルな構造で計算量が少ない
 - → 入力ゲートと忘却ゲートが統合され、
 - 「更新ゲート (Update gate) 」となる
 - → 記憶セルと出力ゲートはない
 - → 値をゼロにリセットする「リセットゲート (Reset gate)」

GRU層の構造



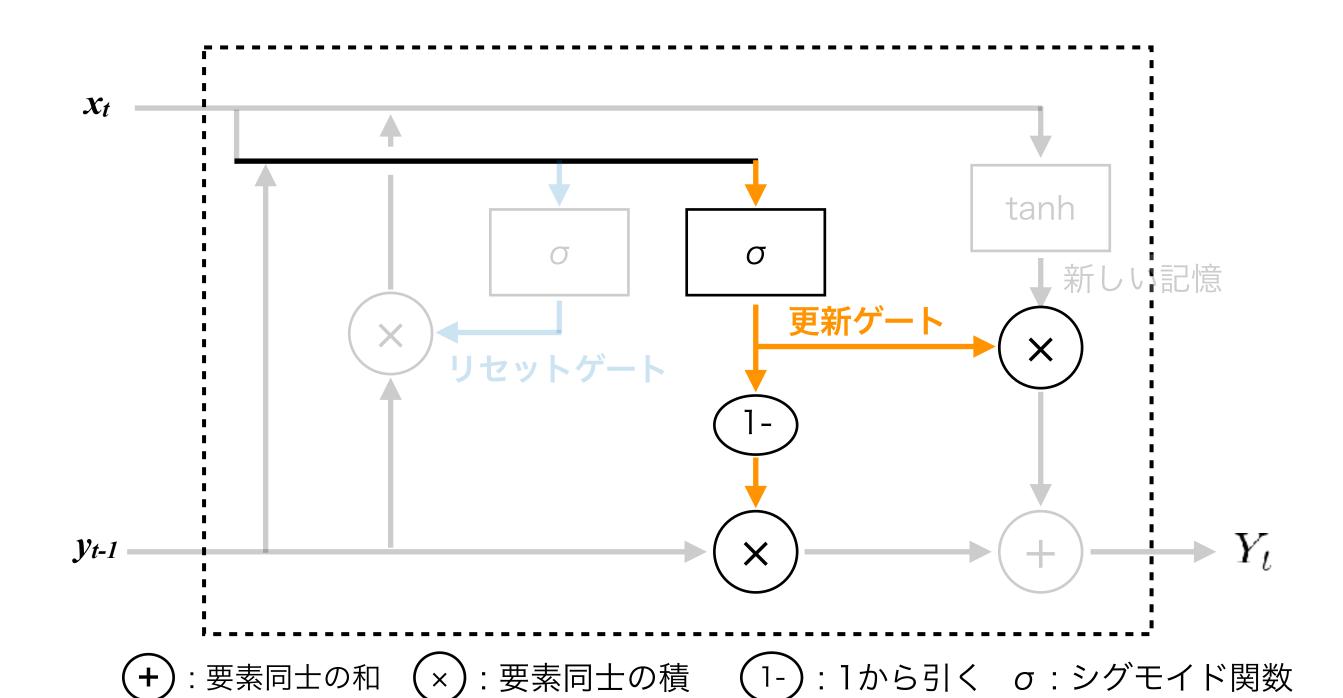
(+):要素同士の和 (x):要素同士の積 (1-):1から引く σ:シグモイド関数

リセットゲート (Reset gate)



• 過去の記憶が新しい記憶の形成に絡む割合を調整する

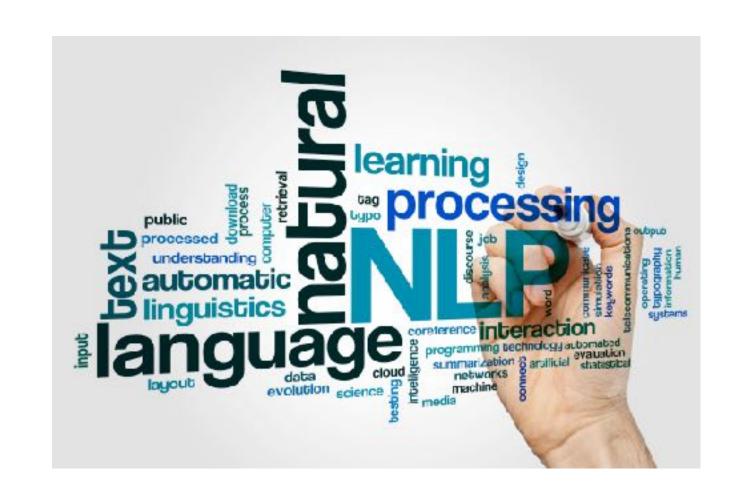
更新ゲート (Update gate)



・新しい記憶、過去の記憶の割合を調整する

さらに詳しく学びたい方へ...



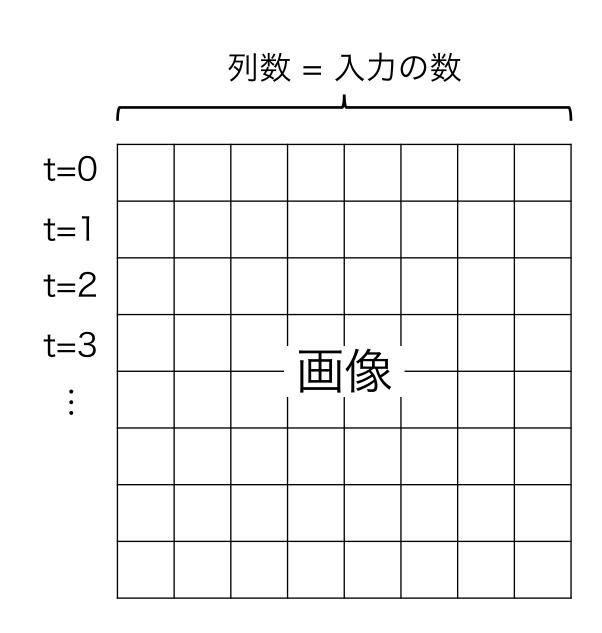


Udemy講座

自然言語処理とチャットボット: Alによる文章生成と会話エンジン開発

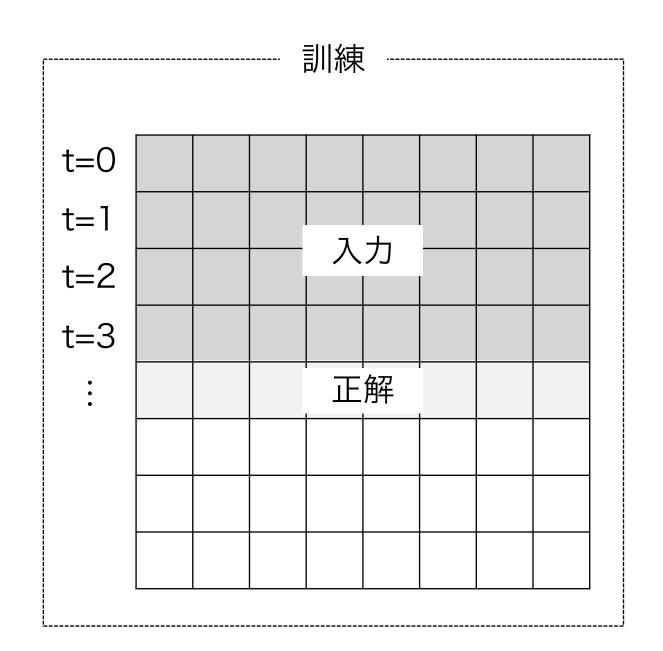


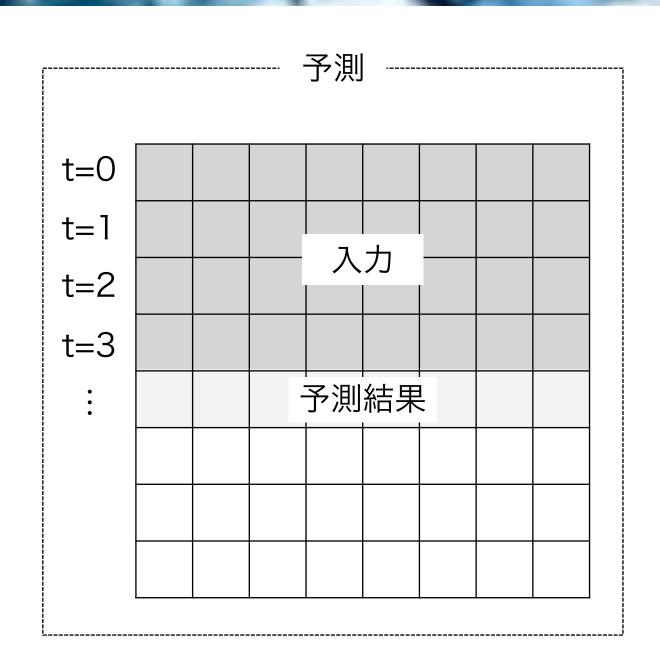
時系列データとしての画像



• 画像は、各行が時系列に並んだ 時系列データと解釈することができる

RNNによる画像生成





- 複数並んだ行を入力とする
- 1つ先の行を予測できるように訓練することで、画像生成が可能になる



第1講. イントロダクション

第2講. PyTorchで実装する簡単なディープラーニング

第3講. PyTorchの様々な機能

第4講. 畳み込みニューラルネットワーク(CNN)

第5講. 再帰型ニューラルネットワーク(RNN)



第6講. AIアプリのデプロイ

